

ゴッドファーザー (1972)

THE GODFATHER

MARIO PUZO'S THE GODFATHER

メディア	映画
ジャンル	ドラマ 犯罪
製作国	アメリカ
色彩	Color
時間	175分
初公開日	1972/07/15
公開情報	P a r = C I C
映倫	G
	1973/03 [C I C]
リバイバル	1978/10 [C I C]
	2004/06/19 [パラマウントホームエンタテインメント]

【解説】

言わずと知れたコッポラの代表作であると同時に、70年代屈指の娯楽映画の傑作。夏の陽射しが眩しいコルレオーネの屋敷。そこで行われている彼の娘コニーの結婚式からこの物語の幕は上がる。華やかな音楽も届かない書斎では、ブラインドが降ろされ、その中でドン・ビトー・コルレオーネが友人たちの頼みごとを聞いていた。彼は相手が貧しく微力であっても助けを求めてくれば、親身になってどんな問題でも解決してやっていた。彼への報酬と言え、ささやかな友情の証と、“ドン”あるいは“ゴッドファーザー”という尊称だけ。そしていつなりとも彼の呼び出しに応じ、恩を返せばよかった。これが彼らの世界であり、その掟であった。そんなある日、麻薬を商売にしている危険な男ソロツォが仕事の話を持ちかけてきた。政界や警察に顔のきくコルレオーネのコネを必要とした判断からだ。しかしドンはその話を丁重に断る。彼はドンさえ殺せばこの取り引きは成功すると鋭く見てとり、その日以来機会を狙っていた。そして早い冬の夕暮れ、一族の経営しているオリーブ・オイル社から出てきたドンは、街頭でソロツォの手下に襲われた。銃弾を何発もうけたが、強靱な彼は一命をとりとめる。これは、ドンが築いてきた強大なコルレオーネ帝国とその支配力に対する初めての挑戦だった。ソロツォの背後にはタッタリア・ファミリーがあり、すでにニューヨークの他のファミリーも動きだした。こうして1947年の戦いは始まってゆく……。

冒頭の圧倒的な実在感で繰り広げられる結婚式のシーン、映画のプロデューサーを脅す為には彼の愛馬の首がベッドから現れるショッキングなシーン、ビトーが果物屋の店先で撃たれるシーン、マイケルが深夜に重体の父が入院中の病院を見舞って警察とグルになった対抗組織の襲撃計画を間一髪でかわすスリリング、マイケルがレストランで対抗組織のボスとそれと結ぶ警部を射殺するまでのくんだり、ソニーが有料道路の料金所で蜂の巣になる壮絶なシーン、ラスト近くの洗礼と殺戮の見事なカットバック、緻密な人間描写、そして重厚な人間関係……等々この映画の魅力は語っても語り尽くせない。この映画が製作されたのは70年代だが、PART IIと併せ、今に至ってもこれを越えるギャング映画はまだない。

【クレジット】

監督	フランシス・フォード・コッポラ	Francis Ford Coppola
製作	アルバート・S・ラディ	Albert S. Ruddy
	ロバート・エヴァンス	Robert Evans
原作	マリオ・プーゾ	Mario Puzo
脚本	フランシス・フォード・コッポラ	Francis Ford Coppola
	マリオ・プーゾ	Mario Puzo
撮影	ゴードン・ウィリス	Gordon Willis

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています。

データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。

Copyright (C) 2019 Stingray. All Rights Reserved.

メイクアップ	ディック・スミス	Dick Smith	
プロダクションデザイン	ディーン・タヴォウラリス	Dean Tavoularis	
美術	ウォーレン・クライマー	Warren Clymer	
衣装デザイン	アンナ・ヒル・ジョンストーン	Anna Hill Johnstone	
編集	ウィリアム・レイノルズ ピーター・ジンナー	William Reynolds Peter Zinner	
音楽	ニーノ・ロータ	Nino Rota	
舞台装置	フィリップ・スミス	Philip Smith	
出演	マーロン・ブランド アル・パチーノ ジェームズ・カーン ジョン・カザール ダイアン・キートン ロバート・デュヴァル リチャード・カステラーノ タリア・シャイア スターリング・ヘイドン ジョン・マーリー リチャード・コンテ アル・レッティエリ フランコ・チッティ エイブ・ヴィゴダ ジャンニ・ルッソ ルディ・ボンド アレックス・ロッコ シモネッタ・ステファネッリ アンジェロ・インファンティ ジョン・マルティーノ リチャード・ブライト ヴィトー・スコッティ レニー・モンタナ	Marlon Brando Al Pacino James Caan John Cazale Diane Keaton Robert Duvall Richard Castellano Talia Shire Sterling Hayden John Marley Richard Conte Al Lettieri Franco Citti Abe Vigoda Gianni Russo Rudy Bond Alex Rocco Simonetta Stefanelli Angelo Infanti John Martino Richard Bright Vito Scotti Lenny Montana	ドン・ヴィトー・コルレオーネ マイケル・コルレオーネ サンティノ・“ソニー”・コルレオーネ フレデリコ・“フレド”・コルレオーネ ケイ・アダムス・コルレオーネ トム・ヘイゲン クレメンザ コニー・コルレオーネ・リッジ マクラスキー ジャック・ウォルツ ドン・エミリオ・バルジーニ ソロツツォ カーロ サル・テッシオ カルロ・リッジ オッティリオ・キュネオ モー・グリーン アポロニア・コルレオーネ ファブリツィオ アル・ネリ ルカ